

静岡県東部地域企業経営動向調査

(2016年1-3月期実績、2016年4-6月期見通し)

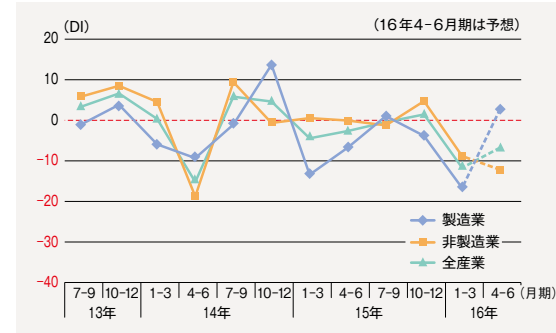
1 業況概要(自社)

製造業、非製造業ともDIが低下

静岡県東部地域における2016年1-3月期の業況判断DI(対前期比)は、全産業で-11.7(前期1.5)と10ポイント以上の低下に転じた。製造業では一般機械器具、食料品など多くの業種で業況感が悪化し、全体のDIは-16.7(前期-3.8)と2期連続で低下した。一方、非製造業も、卸・小売・サービス業や建設業など各業種でDIが低下し、全体では-8.8(前期4.8)となっている。

2016年4-6月期の予想DI(今期比)は、全産業で-6.7となっている。業種別では製造業で2.9と今期よりは改善の期待がみられるが、非製造業は-12.2とさ

らなる低下が懸念されている。



業種別天気図



(2015年10-12月期と2016年1-3月期は前期比、4-6月期は今期比予想)

	製造業	食料品	パルプ・紙・紙加工品	一般機械器具	非製造業	卸・小売・サービス業	旅館・その他宿泊所	建設業
2015年10-12月期	☁	☀	☁	☀	☁	☁	☁	☀
2016年1-3月期	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
2016年4-6月期	☁	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁

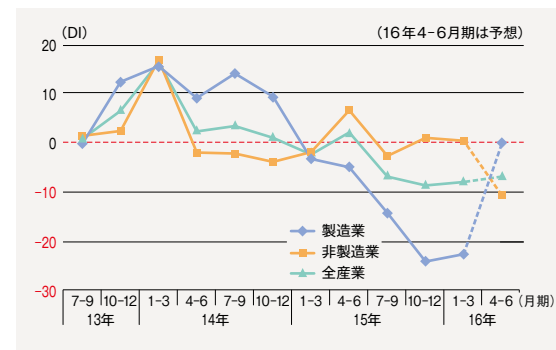
2 売上動向

製造業はわずかに上昇も低い水準、非製造業はほぼ横ばい

2016年1-3月期の全産業の売上動向DI(対前年同期比)は-7.8(前期-8.5)とほぼ横ばいで推移した。製造業では、食料品や金属製品ではDIが下降したが、パルプ・紙・紙加工品などが上昇したため、全体では-22.5(前期-24.0)とわずかに上昇した。一方、非製造業では建設業が大幅に上昇したが、卸・小売・サービス業全体もマイナス水準に低下したことから、全体では0.6とほぼ横ばいでの推移となっている。

2016年4-6月期の予想DI(今期比)は、全産業で-6.7とわずかに上昇が見込まれている。うち、製造業は0.0と今期比での回復期待が大きい、非製造業で

は-10.5で先行き観は厳しい。



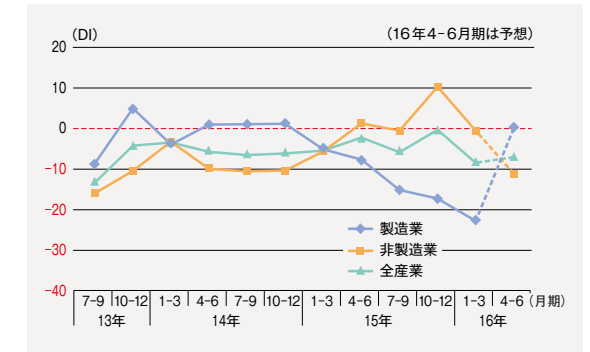
3 利益動向

製造業はDIの低下が続く、非製造業も低下に転じる

2016年1-3月期の全産業の利益動向DI(対前年同期比)は-8.5(前期-0.4)と再び低下に転じた。製造業では、食料品、金属製品、一般機械器具での下降が大きく、全体では-22.8(前期-17.3)と5期連続で低下した。一方、非製造業では建設業でDIの改善がみられたが、旅館・その他宿泊所、その他小売・サービス業等がともに大幅な低下に転じたため、全体でも-0.6(前期10.2)と低下に転じている。

2016年4-6月期の予想DI(今期比)は、全産業で-7.1とわずかに上向いている。業種別では、製造業で0.0となっているが、非製造業では-11.2とさらに厳し

い見通しとなっている。



4 経営上の問題点

「人材の育成」「求人難」「人件費の増加」の割合が上昇

「人材の育成」「求人難」「人件費の増加」の回答割合がいずれも前期比で上昇している。うち、「求人難」は建設業を含む非製造業全体で回答割合が高い状

態が続いている。その他では「受注・売上の停滞・減少」「過当競争・製品安」は前期比若干低下、「原材料・仕入商品の値上がり」は低下が続いている。

(単位:社、%)

	15年7-9月期		15年10-12月期		16年1-3月期		順位変動
	企業	比率	企業	比率	企業	比率	
1. 受注・売上の停滞・減少	134	52.8	138	50.9	140	49.3	→
2. 人材の育成	79	31.1	102	37.6	114	40.1	→
3. 従業員の高齢化	84	33.1	98	36.2	86	30.3	→
4. 過当競争・製品安	77	30.3	80	29.5	78	27.5	→
5. 求人難	65	25.6	64	23.6	75	26.4	↑
6. 人件費の増加	47	18.5	62	22.9	73	25.7	↑
7. 原材料・仕入商品の値上がり	69	27.2	65	24.0	57	20.1	↓
8. 生産・販売能力の不足	49	19.3	56	20.7	53	18.7	→

調査の概要

- 調査目的 静岡県東部地域(富士川以東)の景気動向と先行きを予測し、主要産業の実態を把握
- 調査対象企業 静岡県東部地域に立地する企業467社 回答数284(回答率60.8%)
- 調査方法 当研究所の指定した項目につき、記名式で実績と見通しを記入するアンケート調査
- 調査対象期間 実績:2016年1-3月期 見通し:2016年4-6月期
- 調査時点 2016年2-3月

DI:ディフュージョンインデックス(Diffusion Index)の略。「上昇、増加、好転」した企業割合から「下降、減少、悪化」した企業割合を差し引いたもので、業況判断を見る指標です。